

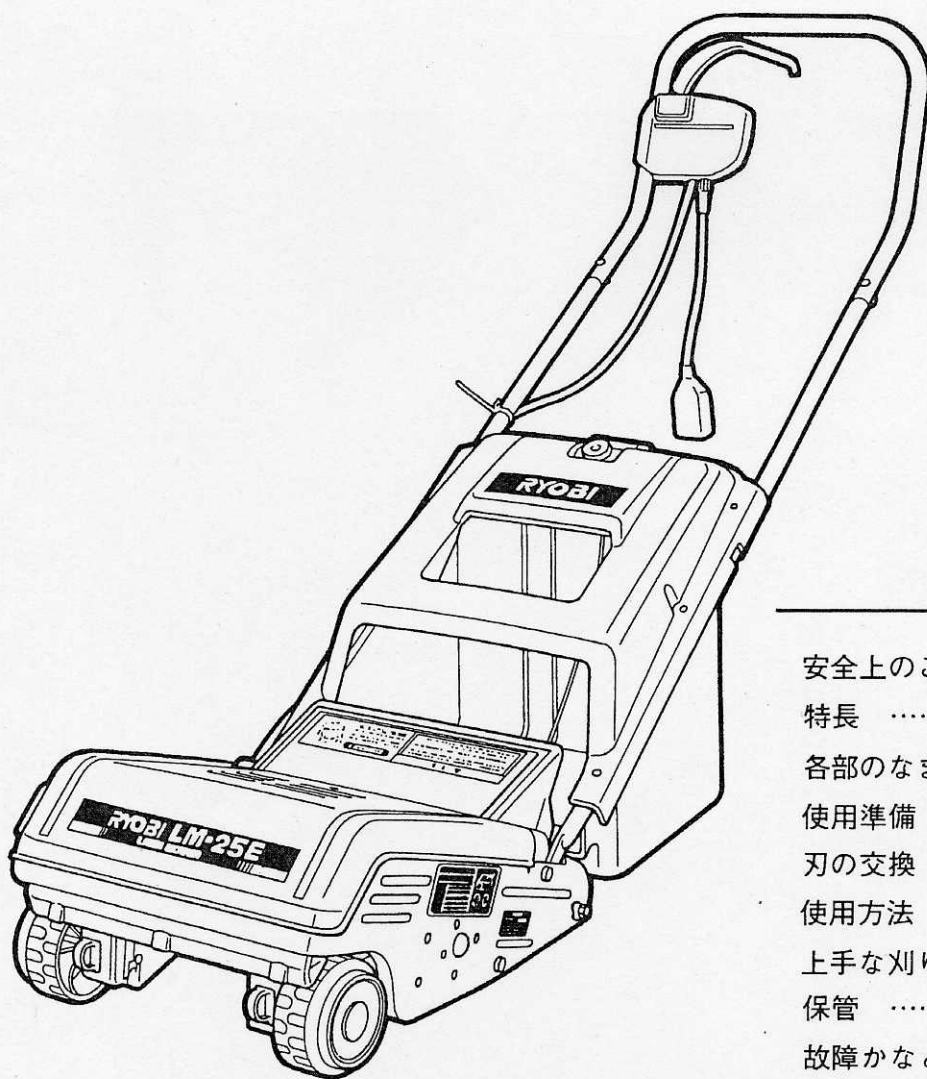
RYOBI®

電気芝刈機

LM-25E
LM-30E

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

安全上のご注意	1~3
特長	4
各部のなまえ	5
使用準備	6~8
刃の交換	8
使用方法	9
上手な刈り方	9~10
保管	11
故障かなと思ったら	11

回 二重絶縁

このたびは、リョービ電気芝刈機をお買上げいただきありがとうございます。

安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで正しく、安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

△警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

(注) : 製品の据付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を、必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に、必ず保管してください。

△ 警告

- 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
- 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
- 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないようにしてください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
- 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所、または錠のかかる所に保管してください。
- 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
- きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので、着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- 保護メガネを使用してください。
 - ・ 作業時は、保護メガネを使用してください。また粉じんの多い作業では、粉じんマスクを併用してください。
- コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

11. 一般家庭用（単相100V）以外の電源は使用しないでください。
12. 無理な姿勢で作業しないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
13. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店、またはリョービ販売（株）営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスが付かないようにしてください。
14. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、といし、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
15. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が、取外してあることを確認してください。
16. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
17. 屋外使用にあった延長コードを使用してください。
 - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
18. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して、慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
19. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整、および締付状態、部品の破損、取付状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店、またはリョービ販売（株）営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店、またはリョービ販売（株）営業所で修理を行ってください。
 - ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
20. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書、およびリョービカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
21. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店、またはリョービ販売（株）営業所にお申付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規則値以下でご使用になる必要があります。必要に応じて、しゃ音壁を設けるなどしてください。

●芝刈機ご使用に際して

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、芝刈機ご使用の際には、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

警告

ご使用前は

1. 芝生上の小石や異物（小枝、ガラス、金属類）は、あらかじめ取除いてから作業してください。
小石などが回転刃に当り、はね飛ばされ、けがの原因になります。
 - ・刃物に変形して、使用不能となる場合もあります。
2. 雨中への放置や、本体の水洗いはしないでください。電気絶縁性を低下させ、感電の原因になります。
 - ・雨上りや散水直後は、刈った芝が刃物や本体などに付着して、サビの原因になります。
3. 刃物は指定のもの以外使用しないでください。けがの原因になります。
 - ・交換時は、必ず指定の純正部品を使用してください。
 - ・刃のすり合わせ調整をしてから使用してください。
 - ・少しでも曲がり、ゆがみ、亀裂、損傷のある刃物は新品に交換してください。
 - ・刃物の点検、交換、すり合わせ調整の際には、必ず手袋をしてください。
4. 本機をむやみに分解したり、改造しないでください。
 - ・発火したり、異常動作して、けがの原因になります。

ご使用中は

5. 使用中は、本体内の刃物、排出口には絶対に手や指、足などを入れないでください。けがの原因になります。
 - ・やむをえず手などを入れる場合は、スイッチレバーを放し、電源プラグをコンセントから抜いた後、回転刃が停止したことを確認してから行なってください。
6. 移動、点検、刃のすり合わせ調整、刈込み高さ調節、サッチング刃の取付けの際は、スイッチレバーを放し、電源プラグをコンセントから抜いた後、回転刃が停止したことを確認してから行なってください。けがの原因になります。
 - ・作業中、異常を感じたり、回転刃が停止した場合は、スイッチレバーを放し、電源プラグをコンセントから抜いた後、回転刃が停止したことを確認してから点検してください。
7. スイッチレバーを固定して使用しないでください。
 - ・とっさに停止することができず、けがの原因になります。
8. 小さいお子様のいるそばで使わないでください。また小さいお子様には、絶対に使わせないでください。
 - ・やけど、感電、けがの原因になります。
9. グラスキャッチャは、必ず本体に取付けて使用してください。
 - ・刈取った芝クズなどが飛び散り、けがの原因になります。

注意

1. 長く伸びた芝を一度に短く刈込まないでください。
 - ・刈った芝が回転刃に巻付き、器具に過負荷がかかるため、モータ焼損の原因になります。
2. 使用中、コード上を芝刈機が通らないようにしてください。巻込みやコードを切断する恐れがあり、感電の原因になります。
 - ・コードは作業が終わった所をはわせてください。
 - ・コードは無理に引張らないでください。
 - ・万一、コードを切断した場合は、電源プラグをコンセントから抜き、新しいコードと交換してください。
3. 使用中は、とび石、縁石などに回転刃を当てたり、強い衝撃を与えないでください。刃物に変形し、故障の原因になります。
 - ・当たった場合は、スイッチレバーを放し、電源プラグをコンセントから抜いた後、回転刃が停止したことを確認してから、刃物に異常がないか点検してください。
 - ・本体を横倒しにしないでください。また本体の上には乗らないでください。
4. 乾いた芝を刈る場合、ゴム、あるいは木綿の手袋を使用してください。
 - ・静電気が発生することがあります。

特長

● サッチング機構採用

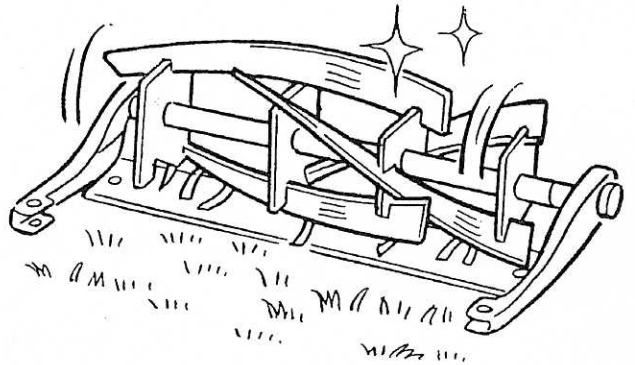
芝の育成にはかかせない、サッチ（枯れた芝の葉、根、茎など）の除去を行なう、サッチング刃の取付けが可能です。

サッチング刃はサッチ除去のほか、芝の上に落ちた木の葉などの清掃もできます。



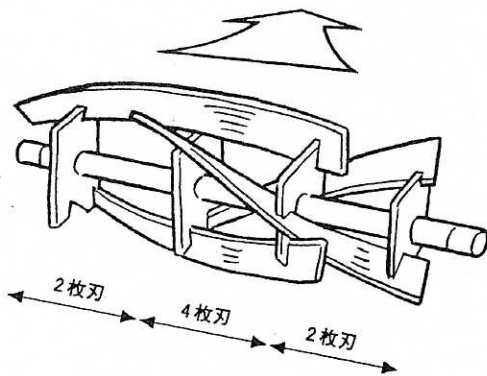
● 刃のラッピング（研磨）

刃のすり合わせは、回転刃と固定刃が軽くこすれるように調整することにより、芝をはさみのように鋭く刈ると同時に、刃のラッピングを行ないます。



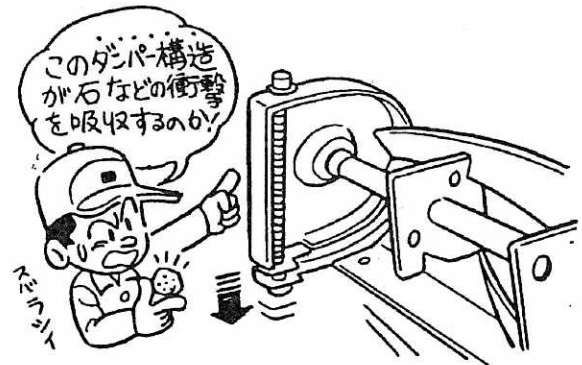
● 変則 2 枚リール刃採用

刈った芝が中央に寄るため、集草を効率よく行ないます。一般の回転刃と比較し、仕上げその他、性能上劣る点はありません。



● 固定刃ダンパー構造採用

固定刃にダンパー機構を採用し、石などが当たったときなどの衝撃を吸収します。



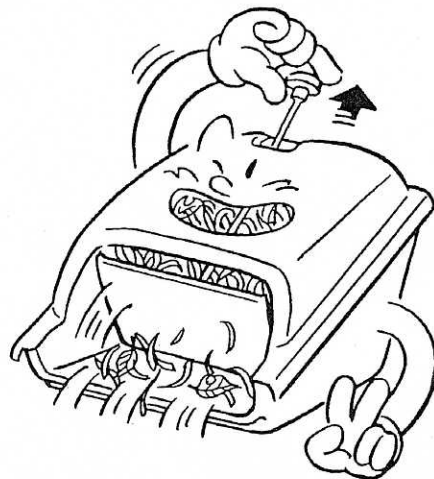
● 大容量グラスキャッチャ採用

LM-25E 19.5 ℓ、LM-30E 23 ℓと大容量のグラスキャッチャを採用しているため、一度に広い面積を刈ることができます。

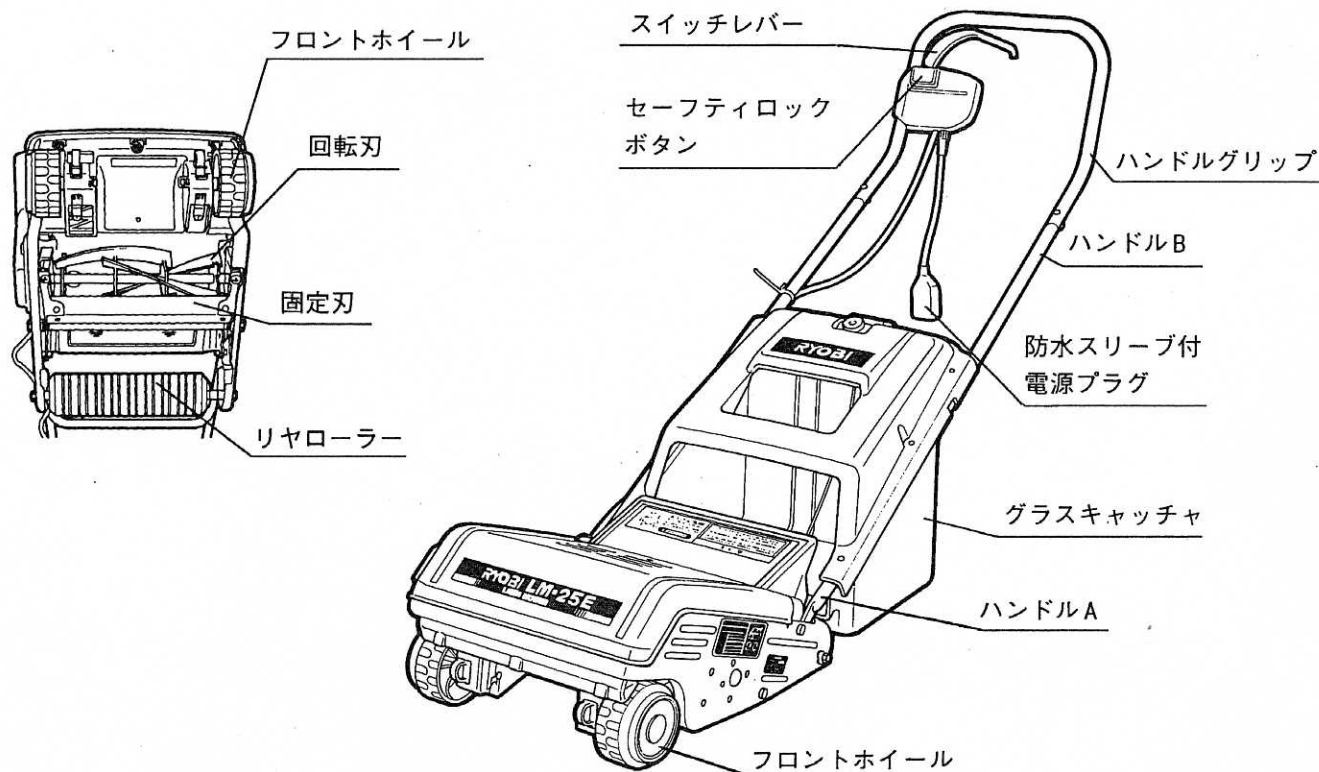


● 2 段集草方式採用

グラスキャッチャ全体を効率よく使用するため、2段集草方式を採用しています。



各部のなまえ



●仕様

型 式		LM-25E	LM-30E
寸 法	長さ×幅×高さ	430×330×215	430×380×215
重 量		8.5	9.0
モータ	電 源	単相 100	
	周 波 数	50/60	
	電 流	2.5	3.0
	消 費 電 力	240	280
装 置	絶 縁 構 造	二重絶縁	
	刈 刃	リール刃, 変則2枚刃	
	走 行 方 法	手押式	
能 力	刈 刃 幅	250	300
	刈 込 能 力	約 300	約 400
	刈 込 高 さ	6段階調節 (11.0, 12.5, 15.5, 19.5, 21.0, 24.0)	
	集 草 容 量	19.5	23

※記載寸法にはハンドル、グラスキャッチャは含んでおりません。

●通常付属品

- ・ ⊕ドライバー
- ・スパナ (10mm, 13mm)
- ・ボルト、ナット、ワッシャ (4セット)
- ・クリップ (予備3本)
- ・延長コード (10m)
- ・グラスキャッチャ
- ・サッチング刃セット (LM-30Eのみ)
- ・コードストラップ (2本)

セットされています。

●別販売品

- ・サッチング刃セット (LM-25Eのみ)

●用途

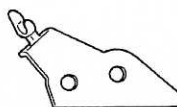
- ・芝の刈込作業
- ・芝のサッチング、および清掃作業

サッチング刃セット

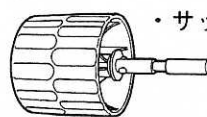


- ・サッチング刃
- LM-25E, 8個
- LM-30E, 11個

- ・固定刃取付クリップ



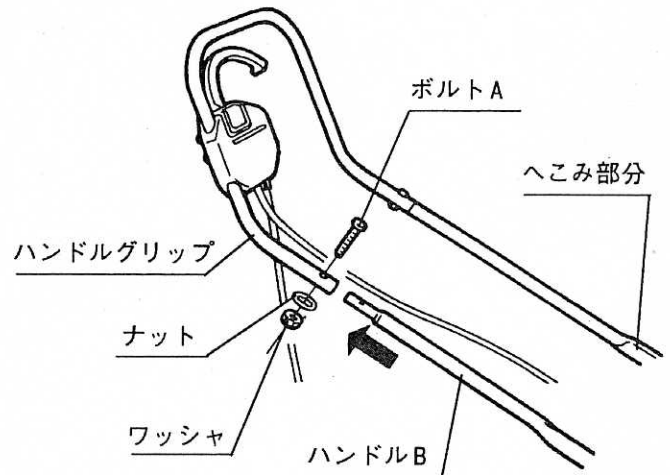
- ・サッチング用ホイール (2個)



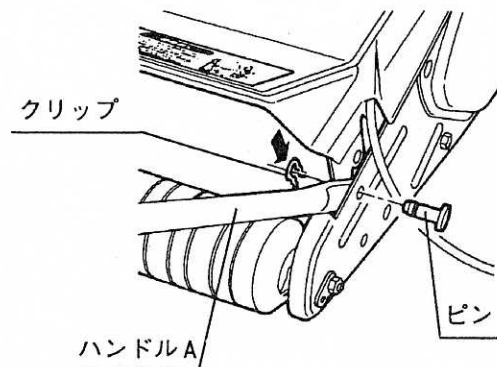
使用準備

●ハンドル

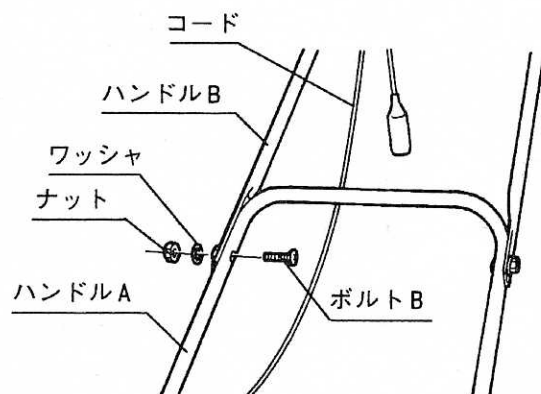
1. ハンドルBのへこみ部分が内側になるようにして、ハンドルBをハンドルグリップに差込み、穴位置を合わせてください。
2. ボルトA、ワッシャ、ナットのセットとボルトB、ワッシャ、ナットのセットをスパナから取外してください。
3. 穴位置にボルトA、ワッシャ、ナットを図のように取付け、ナットをスパナで固定し、④ドライバーでボルトAを締付けてください。



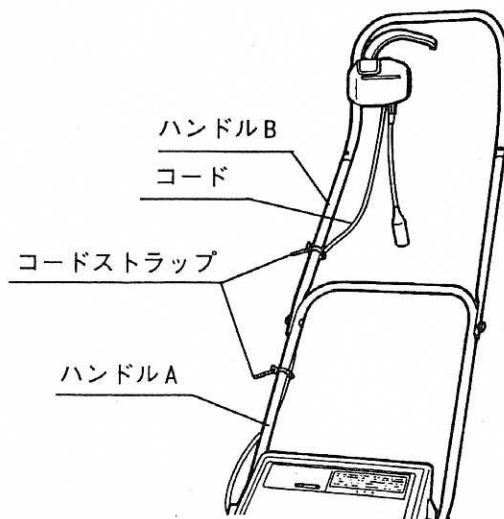
4. 本体のハンドルA取付位置にある、クリップとピンを外してください。
(注)
クリップをなくさないようにしてください。
もしなくなった場合は、予備のクリップを使用してください。
5. ハンドルAの取付位置に、ハンドルAの平ら部分を差込んでください。
6. 穴位置を合わせ、取外したクリップとピンを取付けてください。



7. コードをハンドルBの後ろ側を通すようにして、ハンドルAとハンドルBの穴位置を合わせ、ボルトB、ワッシャ、ナットを図のように取付け、スパナで締付けてください。
(注)
ボルトBの四角部を、ハンドルAの四角穴に確実にめ込んでください。



8. コードをハンドルA、Bに沿わせ、図のようにコードストラップで締付けてください。



● 刃のすり合わせ調整

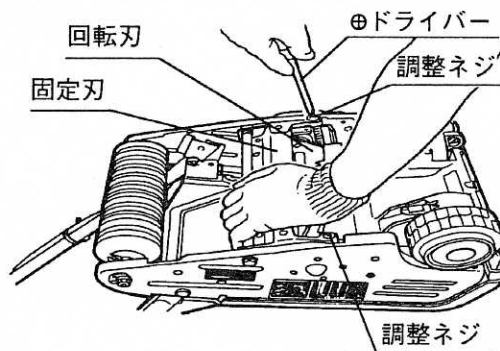
⚠ 警告

- ・ 作業前は、刃のすり合わせ調整を行なってください。
- ・ スイッチレバーを放し、電源プラグをコンセントから抜いた後、回転刃が停止したことを確認してから行ってください。
- ・ 刃物の点検、すり合わせ調整の際には、必ず手袋をしてください。

1. 本機を裏返し、付属の⊕ドライバーで、固定刃の左右にある調整ネジを、少しずつ回し調整してください。

回転刃と固定刃が、**軽くこすれるくらい**に調整してください。

調整ネジを右に回すとすり合わせは強くなり、左に回すと弱くなります。



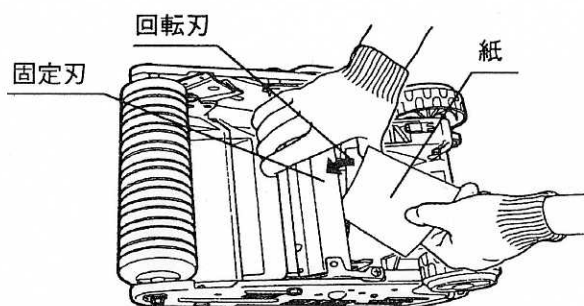
2. 回転刃と固定刃の間に、ハガキと同じくらいの紙をはさみ、回転刃を軽く手で回したときに、紙が切れるくらいに調整してください。

(注)

すり合わせが強すぎると、刃の寿命が短くなります。

また左右が均等でないと、刃が片べりする原因となります。

3. 切れ味が悪くなったと思ったら、上記1と2の調整を行なってください。



● 刈込高さ調節

⚠ 警告

- ・ スイッチレバーを放し、電源プラグをコンセントから抜いた後、回転刃が停止したことを確認してから行ってください。

- ・ 刈込み高さは芝の状態、長さの度合いに合わせて調節してください。

P.9の「上手な刈り方」を参照ください。

- ・ 刈込高さの調節は、フロントホイールとリヤローラーを組み合わせることにより、11.0、12.5、15.5、19.5、21.0、24.0mmの6段階に調節できます。

(注)

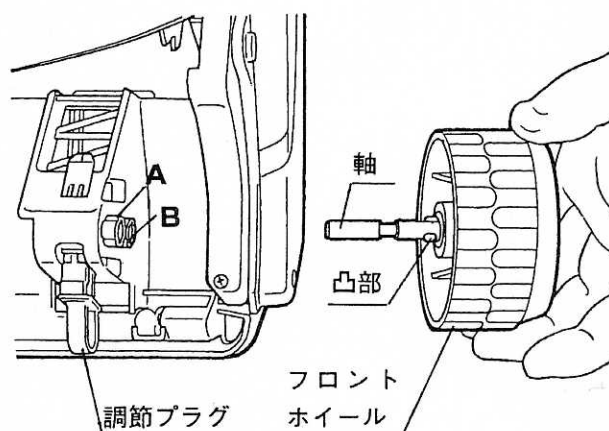
いきなり11mmの高さで芝生を刈らないでください。芝生を枯らす原因になります。

1. フロントホイールの調整は、調節プラグを引き、フロントホイールを引抜いてください。
2. フロントホイールの軸を、A,B希望の穴に差込んでください。

(注)

軸の凸部と、穴の形状を確実に合わせて奥まで差込んでください。

3. 調節プラグを押込んでください。



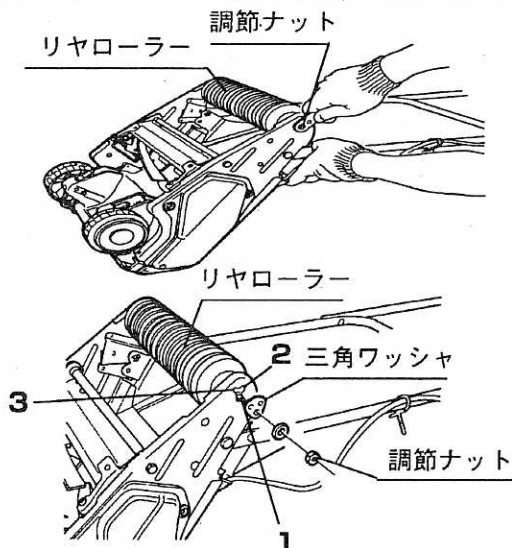
4. リヤローラーの調節は、調節ナットを付属のスパナ（10mm）で緩め、三角ワッシャを穴から外してください。
（注）

調節ナットは緩めるだけで、外す必要はありません。

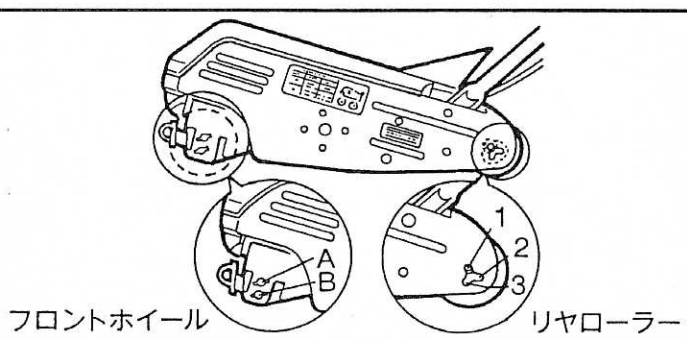
5. 調節ナットを持ち、リヤローラーの軸を1,2,3,希望の位置に移動してください。

6. 残りふたつの穴を三角ワッシャでふさいでください。

7. 調節ナットを締付けてください。



刈込高さ一覧表		
フロントホイール	リヤローラー	刈込高さ (mm)
A	1	11.0
	2	12.5
	3	15.5
B	1	19.5
	2	21.0
	3	24.0

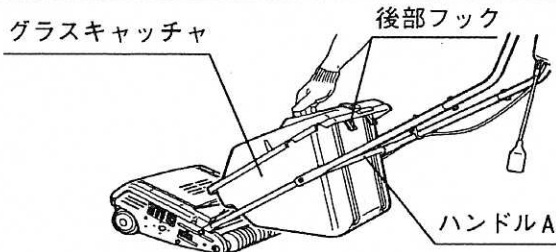


●グラスキャッチャ

⚠ 警告

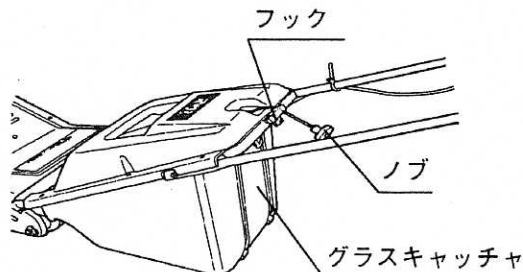
・グラスキャッチャは、必ず本体に取付けて使用してください。

- グラスキャッチャの後部フック部分を、ハンドルAに引っ掛け取付けてください。



●グラスキャッチャが一杯になったら

1. グラスキャッチャが刈った芝で一杯になったら、ひもの付いた赤いノブを引き、ひもの部分をグラスキャッチャのフックに引っ掛けてください。
2. さらに芝刈作業を行ない、グラスキャッチャにできた空間に芝をため、一杯になったら捨ててください。



刃の交換

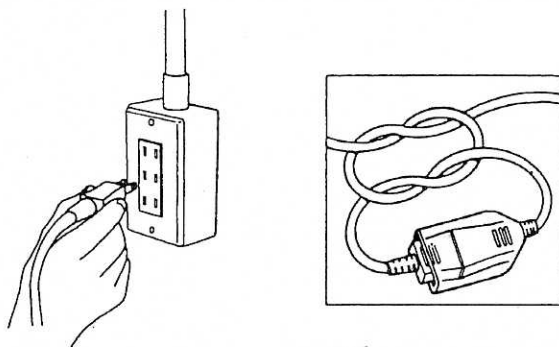
- 回転刃と固定刃の交換については、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

使用方法

警告

- ・ 一般家庭用（単相100V）以外の電源は使用しないでください。
- ・ 使用中は、本体内の刃物、排出口には、絶対に手や指、足などをいれないでください。
- ・ 移動、点検の際は、スイッチレバーを放し、電源プラグをコンセントから抜いた後、回転刃が停止したことを確認してから行ってください。
- ・ スイッチレバーを固定して使用しないでください。

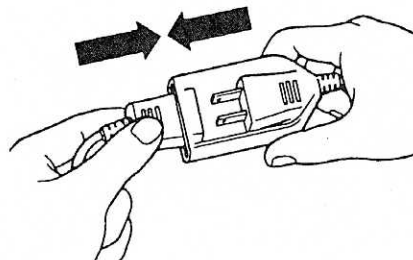
1. 延長コードの電源プラグを一般家庭用（単相100V）の電源コンセントに差込んでください。



2. 本体の電源プラグを、延長コードのコネクタに差込んでください。作業中、コードの抜けを防止するため、図のような方法をご利用ください。

(注)

電源プラグの接続部分は、防水スリーブでおおうようにしてください。



3. セーフティロックボタンを押えた状態で、スイッチレバーを引き、電源スイッチを入れてください。

(注)

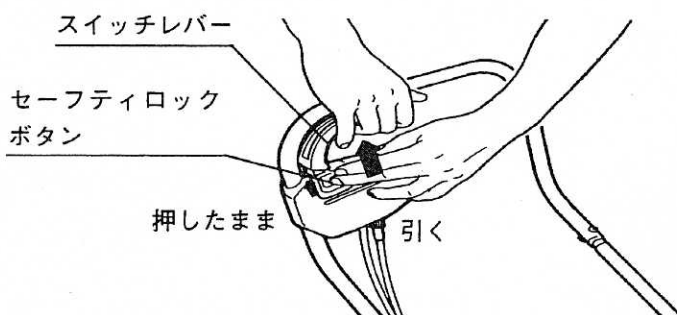
・ 本機は安全のため、セーフティロック機構を採用しています。セーフティロックボタンを押えた状態で、スイッチレバーを引かないとスイッチは入りません。

・ 作業をする前に、必ずスイッチ動作を行ない、スイッチレバーを放したとき、元の位置に戻ることを確認してください。

4. 回転刃が回転することを確認してから、芝刈作業を始めてください。

下記の「上手な刈り方」を参照ください。

5. 作業を終えるときには、スイッチレバーを放し、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

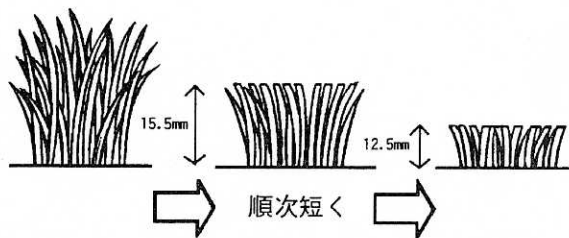


上手な刈り方

●長い芝は日をおいて順次短く

- ・ 芝があまり伸びないうちに刈ってください。
- ・ 芝が伸びすぎたときは、日をおいて順次短く刈ってください。

最初から短く刈ると、芝刈機に無理が生じると同時に芝を枯らす恐れがあります。

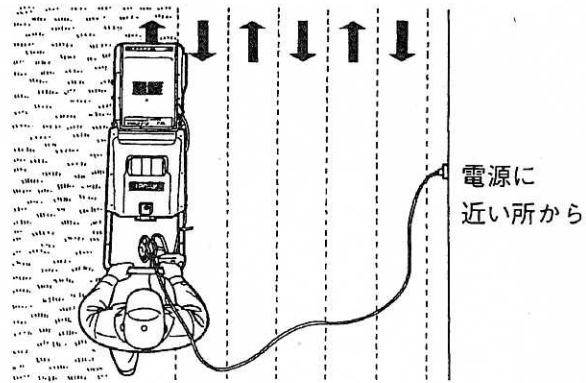


●電源コンセントに近い方から

- 芝生の刈込みは、電源コンセントに近い所から行ってください。
- 延長コードは肩に掛け、余分なコードは、刈り終わった所へはわせてください。
- 芝刈機が延長コードの上を通ったり、本機下部へ巻込まないようにしてください。

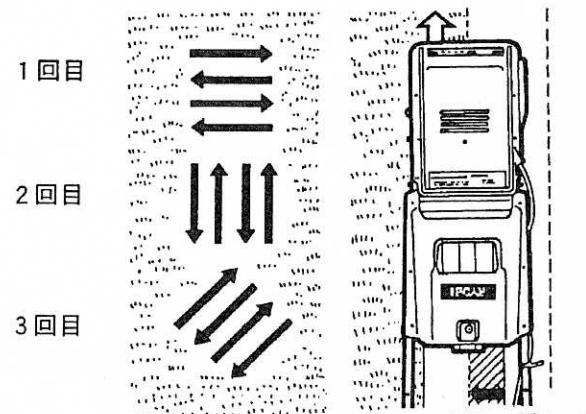
(注)

万一、延長コードを切断した場合は、電源プラグを電源コンセントから抜き、新しい延長コードと交換してください。



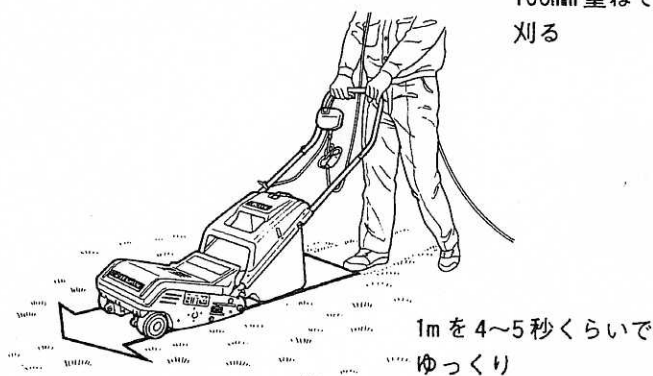
●刈込角度を変えて、重ねて

- 刈込角度を変えて刈ると、芝目が一定方向になるのを防ぎます。
できれば右図のように角度を変えて3回刈りをすると、より一層きれいに刈れます。
- 一度刈った幅の約100mmを重ねて刈ると、むらなく刈ることができます。



●刈込速度はゆっくりと

- 刈込みの速さ（押し歩く速さ）は、芝生の状態に合わせてください。
- 1mを4~5秒くらいの速さでゆっくり動かすと、きれいに仕上がります。



●芝生のお手入れのしかた

作業	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	備考
目土	土	←→ (夏芝)					←→ (冬芝)					目土は、茎の葉がかくれない程度に、薄く入れます。		
施肥	肥	←→					←→					施肥は、均一にむらにならないように注意します。 施肥をした後は、直ちに水を散布して、溶かすようにします。		
芝刈り	月2~3回	←→ (比較的長め)					←→ (比較的長め)					あまり芝を長く伸ばさないで定期的に刈込みます。 (注) 芝生にたまったサッチ(刈りかす、枯死した葉、茎、根など)はサッチング刃セットを使い、定期的に除去してください。		
	週1~2回	←→ (短く)					←→ (短く)							
水やり	週1~2回	←→					←→					水やりは平均してむらなく散水し、少しの水を長い時間かけてまきます。		
	週3回	←→					←→							

保 管

- 必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてから行なってください。
- 各部取付ネジの点検
 - ネジなどの緩みがないか確認してください。もし緩みがある場合は締直してください。
- 使用後の手入れ
 - 油よごれなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水を付けた布で本体をふいてください。
 - ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体を傷めます。また水あらいは、絶対にしないでください。
- 作業後の保管
 - 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子様の手の届く範囲や、落下の恐れのある所はさけてください。
- 修理について
 - 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。
 - その他、部品のご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

故 障 か な と 思 っ た ら

故障かなと思われましたら、次のチェックリストにそって点検を行なってください。

症 状	原 因	処 置
スイッチを入れても刃が回らない。	コンセントからコードが抜けていませんか。	コンセントに差込んでください。
	コードが途中で切れたり、断線したりしていませんか。	延長コードを取替えてみるか、他の電気用品でお確かめください。
	刃に異物がはさまったり、詰まったりしていませんか。	必ず電源プラグを抜いてから、異物を取除いてください。
使用中に急に音が変わった	刃に異物がからまっていますか。	必ず電源プラグを抜いてから、異物を取除いてください。
	刃が欠けたり、曲がったりしていませんか。	回転刃と固定刃の交換が必要なときは、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。
刈った芝がグラスキャッチャに入らない	伸びすぎた芝を刈っていませんか。	刈込高さを24mmにして作業してください。(芝が伸びすぎないうちに刈るようにしてください。)
	排出口に芝が詰まっていますか。	必ず電源プラグを抜き、刃に手がふれないように、棒などで詰まった芝を取除いてください。
	ぬれた芝を刈っていませんか。	乾いた芝を刈るようにしてください。
芝が刈れない	刃が欠けたり、摩耗したりしていませんか。	回転刃と固定刃の交換が必要なときは、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。
	刃のすり合わせは正しくされていますか。	P.7を参照に正しく調整してください。

部品のご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のため、お断わりなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI. 発売元 リョービ販売株式会社 製造元 リョービ株式会社